

平成18年度の主な取り組みを紹介します

(1) 地域における子育ての支援

- 西合志庁舎3階の議員控室と議場で夏休み学童保育を実施（新規事業）。
- ふれあい館の病後時保育室のベッド数を4から5に増。
- 認可保育園を13園から14園に増園。（さくらんぼ保育園）
- 保育所施設整備を実施。（合志中部保育園、竹迫みのり保育園）
- 合志市の子育て支援情報を掲載した子育て支援ガイドブックを作成。市内全戸に配布。
- 市の子育て支援事業啓発のため子育てサービス・プレ体験モデル事業（一時保育のサービス券、つどいの広場・地域子育て支援センターのお試し券）を実施。
- 西合志東小学校学童クラブ室老朽化のため改築工事を実施。

(2) 母性および乳幼児等の健康の確保・推進

- 就学前までだった乳幼児等医療費助成制度について、小学3年生まで拡大。
- 熊本県の小児救急電話相談「#8000」番の啓発を実施。
- 乳幼児健診・健康育児相談・マタニティ学級を引き続き実施。
- お母さんと赤ちゃんの全戸訪問を実施。

(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

- 幼、保、小、中懇談会を設立。
- 旧合志町の小中学校のPTAが家庭教育学級4学級を新たに開設。

(4) 子育てを支援する生活環境の整備

- 市営住宅の抽選時に子育て世帯は抽選倍率を2倍に増。
- 通学ルートに歩道を設置するなど、次世代育成のための整備を随時実施中。
- 公園や公共施設等を積極的にバリアフリー化。
- 蛇ノ尾公園に多目的トイレを設置。

(5) 職業生活と家庭生活との両立の推進

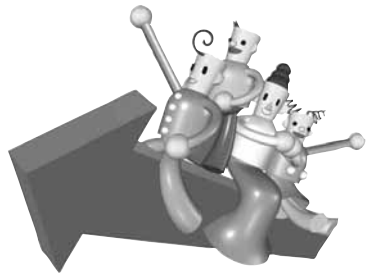
- 市企業等連絡協議会と連携して、男女共同参画まちづくり講座を実施。
- 市企業等連絡協議会とのタイアップにより子育てと仕事の両立支援のための企業研修会を実施。
- 商工会の協力のもと子育てを応援する店や事業所の紹介事業を実施。

(6) 子ども等の安全の確保

- 幼、保、小、中学校関係者を構成員とする市交通安全対策協議会を開催。
- 通学路で、交通指導員の街頭指導や交通安全協会合志支部の街頭パトロールを毎月実施。
- 各地域の防犯パトロール隊や警察が委嘱した少年補導員等が定期的に防犯パトロールを実施。
- 青少年育成町民会議で各地区月1回の夜間パトロールを実施。
- こどもひなんの家プレートを見やすい大きなサイズにして市内各約260カ所に設置。
- これまで旧西合志町校区で行っていたセーフティパトロールを旧合志町校区に拡大して実施。

(7) 要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進

- 虐待防止ネットワークが要保護児童対策およびDV防止対策等地域協議会に移行。
- 家庭児童相談員および母子自立支援員兼女性相談員を設置。
- これまで母子家庭のみの対象だったひとり親家庭等医療費助成を父子家庭にも対象を拡大。



今後の課題と方向性

- 未実施の事業は、ほかの事業での対応ができていたり、行動計画策定時点での状況から現在の状況が変化していたりすることなどから未実施となっていますが、全体的に順調に実施されています。
- 放課後児童健全育成事業は、平成19年度から「放課後子どもプラン」の中に位置付けられたことにより、教育委員会と健康福祉部が協力して放課後児童の健全育成に努めます。
- 子どもと母親の心身の健康を確保するため、乳幼児健診など現状のまま最大限の効果があるよう取り組みます。

- 就学前から小、中学校への連携をはかるため幼、保、小、中懇談会のより一層の活動に取り組みます。
- 道路整備は、今後も子育てにやさしい道路整備に取り組みます。
- 市企業等連絡協議会の協力を得ながら子育てと仕事の両立支援に取り組みます。
- 子どもたちが「安全・安心」に通学できるよう努めます。
- 虐待防止ネットワークが要保護児童対策およびDV防止対策地域協議会に移行しましたが、今後より一層の要保護児童対策に取り組みます。

子育て支援実施中！

『合志市次世代育成支援行動計画』 平成18年度進ちょく状況をお知らせします

問い合わせ先 子育て支援課（西合志庁舎） ☎242-1159

『合志市の次世代育成支援行動計画』は、平成18年2月の合併に伴い、それまで旧両町で策定していたものをそのまま活かし、さらにまちづくりの重要課題としてサブタイトルに「子育て支援日本一のまちづくり」をかかげました。この計画は、平成21年度を目標として5年間の計画で実施中です。
平成18年度の次世代育成支援に関係する事業の進ちょく状況について報告します

次世代育成支援行動計画の進ちょく状況

行動計画を踏まえた事業計画が平成21年度の目標に向けてどの程度達成できたのか評価しています

平成18年度は約89%の事業が順調に実施されています。

具体的取り組み	進ちょく状況別事業数				
	◎	○	△	×	合 計
(1) 地域における子育ての支援	37			10	47
(2) 母性および乳幼児等の健康の確保・推進	26				26
(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	38				38
(4) 子育てを支援する生活環境の整備	13	2		1	16
(5) 職業生活と家庭生活との両立の推進	8			6	14
(6) 子ども等の安全の確保	13				13
(7) 要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進	18				18
合 計	153	2	0	17	172

※項目ごとに事業数を算出しているため、重複する事業もあります。

※◎順調 ○やや遅れ △遅れ ×未実施 で評価しています。

合志市次世代育成支援行動計画における特定14事業の実施状況（平成18年度）

事業名／項目	H17実績	H18実績	H21目標値	進ちょく状況
通常保育事業／定員数	1,230人	1,290人	1,350人	認可保育園を1園増園。 H19年度から1,300人に増員。
延長保育事業／実施箇所数	13カ所	14カ所	14カ所	実施箇所を1カ所増。 目標に達しました。
休日保育事業／実施箇所数	1カ所	1カ所	2カ所	旧町単位での実施を検討。
夜間保育事業／実施箇所数	0カ所	0カ所	0カ所	実施予定なし。
放課後児童健全育成事業／実施箇所数、定員数	6カ所 308人	6カ所 363人	6カ所 346人	目標には達しましたが、71人以上のクラブの分割を検討。
一時保育事業／実施箇所数	13カ所	14カ所	14カ所	実施箇所を1カ所増。 目標に達しました。
特定事業／実施箇所数、定員数	0カ所 0人	0カ所 0人	1カ所 3人	引き続き保育所での実施を検討。
病後時保育（派遣型）	0カ所	0カ所	0カ所	実施予定なし。
病後時保育（施設型）／実施箇所数、定員数	2カ所 7人	2カ所 8人	2カ所 8人	ベッド数を増やしました。 目標に達しました。
ショートステイ事業／実施箇所数、定員数	2カ所 2人	2カ所 2人	2カ所 2人	現状維持
トワイライトステイ事業／実施箇所数、定員数	2カ所 2人	2カ所 2人	2カ所 2人	現状維持
ファミリー・サポート・センター事業／実施箇所数	2カ所	1カ所	1カ所	実施主体である社協の統合のため減少しているが、会員数は増。
地域子育て支援センター事業／実施箇所数	5カ所	5カ所	7カ所	現状維持。 H19年度に1カ所増。
つどいの広場事業／実施箇所数	2カ所	2カ所	2カ所	現状維持